

平成22年度事業報告書

特定非営利活動法人 竹の学校

1 事業の成果

今年度は計画した事業のほとんどを消化した。放置竹林整備、地域の活性化に貢献したと考える。

NPO法人として3年が経過して、地域社会にどのように貢献していくか課題は多いですが、挑戦して行きたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 事業名 放置竹林整備事業

実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
活動日水、土 9時から12時	長岡京市 長法稲荷神社隣接竹林 及び京都市伏見区竹林	延べ100名	25名	101千円
事業内容	<p>【目的】 放置竹林の削減してタケノコ畑を再生し、水を地下に涵養、竹林の環境美化活動。</p> <p>【内容】 定期活動日に放置竹林に入り、枯れ竹を集め焼却し、間伐作業を実施。手付かずの竹藪の地主様と意見交換を行い、現状の高齢化等の課題を話し合い、たけのこ畑に戻すため、どうすればよいか話合いの実施。たけのこ畑の再生のため京たけのこの栽培指導を図った。 焼却した竹炭は有機農業されている人に活用していただき効果を調査依頼。 長法寺のB地区は里山再生利活用グループに委託管理。</p> <p>【活動の成果と課題】 放置竹林整備することにより、周辺に環境美化が図れて、市民より感謝されている。今後、作業者拡大のため、ボランティアに来ていただける体制づくりが必要。またたけのこ畑を継承できるよう支援体制が必要。</p>			